

第8回民俗学シンポジウム



男鹿の暮らしと文化

— 自然・社会・民俗の視点から —

今回は、自然・社会・民俗の3つの視点からの報告を行います。
少子高齢化が進む中での丸木舟、なまはげといった文化財、民俗の保存と継承、社会情勢の変化が小学校を中心とした地域共同体に及ぼす影響など、パネラーが考察した内容をもとに、その地域に住む皆さまと共に考えたいと思います。

日 時 平成 **29** 年 **11** 月 **11** 日(土) 13:00~15:20
場 所 男鹿市役所戸賀出張所

参加費
無料

プログラム

1. あいさつ

2. パネラー
報告内容

○鎌田幸男(ノースアジア大学経済学部 教授・雪国民俗館館長)

「男鹿半島の暮らしと文化を考えるー丸木舟、ナマハゲ、鯨場出稼ぎー」

○力石國男(ノースアジア大学総合研究センター 教授)

「秋田の暮らしと健康」

○村中孝司(ノースアジア大学経済学部 准教授)

「秋田・男鹿の魚介ー食生活と漁業からー」

○楠山大暁(ノースアジア大学国家試験等センター 講師)

「学校再編と地域共同体の変容について ー戸賀小学校の歴史を振り返ってー」

3. 質疑応答

4. 活動報告

雪国民俗学研究会 学生: 武田勇斗、亀谷健悟、皆川文武

司会・進行 山本俊(ノースアジア大学経済学部 准教授・雪国民俗館館長補佐)

主 催
連 絡 先

ノースアジア大学 雪国民俗館

TEL 018 - 836 - 2405 (担当: 佐藤、嵯峨)

ホームページ

<http://www.nau.ac.jp/yukiguni/>

FACEBOOK

<https://www.facebook.com/yukimin1960>